

Moshi-Mosu

もっと知れば、
もっと好きになる！
長岡市の歴史・文化財

VII

Vol.28
2025
Summer



Take Free



サクラ、ツツジ、青もみじ。季節は春から夏へと移りゆき、長岡天満宮は今まさに彩りの世界にある。風雅を愛した菅原道真公を祭神として戴くにふさわしいこの景観は八条宮家による整備に端を発する。以来約390年、支え見守ってきた人々の存在はわたしたちの想像を遙かに凌駕するだろう。檜皮葺きのように積み重なった多くの想いが、厳かな空間をより鮮やかに見せているのかもしれない。そして輝く季節を感じたとき、それはすでにわたしたちの心へと受け継がれている。長岡天満宮では、本殿の屋根を2ヶ年計画で修理中だ。変わらない姿を留めるために、そして心の繋がりを伝えるために。

7 stories
8 visions
4 policies



歴史文化×めぐる。
長岡市文化財保存活用地域計画



知る人ぞ知る 長岡天満宮の歴史

昭和 16 年平安神宮旧本殿移築完了時の写真



長岡天満宮本殿は
平安神宮旧本殿だった！

平安神宮は、平安遷都 1100 年を記念して明治 28 年（1895）に桓武天皇を祭神とし創建されました。昭和 15 年（1940）の皇紀二千六百年にあわせて孝明天皇を合祀することになり、新たな本殿を建築する計画が立てられます。そこで、解体されることになった旧本殿を、桓武天皇ゆかりの長岡京に鎮座する長岡天満宮が譲り受け、新本殿とすることになったのです。移築工事は境内の大規模改修を含め、昭和 13 年（1938）から昭和 18 年（1943）にかけて実施されました。以後、大きな改築は行われておらず、平安神宮創建当初の姿を残しています。これにより近代神社建築の代表例と位置付けられ、歴史的・学術的価値を有していると評価されて、平成 23 年（2011）に京都府指定文化財となりました。



長岡天満宮の
旧本殿はいまどこに？？

長岡天満宮の旧本殿は、元禄 3 年（1630）に造営されたものが幾度も修理をされつつ伝えられたものでした。平安神宮旧本殿の移築に伴って解体された後は、大歳神社（おおとし
すみのみや京都市西京区）に受け継がれました。また、旧拝殿は角宮神社（長岡京市井ノ内）に引き継がれています。



旧本殿の写真



50年振りの総葺き替え修理

長岡天満宮本殿が現在の境内へ遷座したのは、慶長6年（1601）に開田村領主となつた八条宮家によるものと考えられています。古くは延宝4年（1676）に開田天神の本社を造営したという記録がありますが、元禄3年（1690）に本殿・拝殿・神供所・鳥居などが新造・整備されました。その後、度々

修理が行われ、特に元禄15年（1702）以降は祭神である菅原道真公没後50年毎に執り行われる萬燈祭や25年毎に執り行われる半萬燈祭に際して、社殿の修理や社地の改修が実施されたようです。前回の檜皮葺き替えは、およそ50年前の昭和52年（1977）半萬燈祭の折に実施されたそうです。なお、平成14年（2002）の菅公御神忌千百年大萬燈祭に先立って実施された大改修で、拝殿が現在のように鮮やかな朱塗りとなりました。



体験！発見！ 保存修理工事特別公開！



今回の檜皮総葺き替え工事は大切な本殿の屋根の修繕工事であるとともに、貴重な文化財の修復工事でもあります。そこで、長岡天満宮では修理工事現場の特別公開と檜皮葺き竹釘打ち体験が開催されました。子どもたちも滅多に見られない職人技に興味津々。慣れた職人さんでも1日に1畳半から2畳分が限界という話や、竹釘は焙煎してあり口に含むと少し香ばしいという話などを真剣に聞いていました。未来の職人さんがこの中から生まれるかも……？

EVENT

まいぶんミニ展示 23

発掘調査って
どうやるの？？



まいぞうくん

発掘調査のススメ

発掘調査って聞いたことがあるけれど、
実際は何をやっているかわからない。
たまに長岡市内で見かけるけれど、
やっぱり何をやっているかわからない。
そんなアナタの小さな疑問を一気に解決！?
写真パネルや実物展示で解説します！

会期：7月7日（月）～10月12日（日）

場所：長岡市立埋蔵文化財調査センター 入場無料

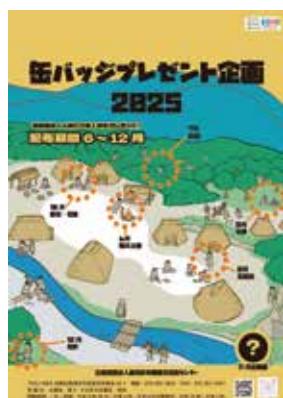
夏休み歴史教室

縄文時代のどぐうを作ろう！

対象：市内在住・通学の小中学生

日時：8月5日（火）事前申し込み制（7月1日～11日）

場所：長岡市立埋蔵文化財調査センター 参加費無料



今年もやります！

缶バッジプレゼント企画 2025

今年のテーマは縄文時代！

当時の生活道具をデザインした缶バッジを

埋文センター来館者全員にプレゼントします！

6～12月で毎月デザインが変わります。

問い合わせ：公益財団法人

長岡市立埋蔵文化財センター

TEL 075-955-3622

